

## 「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プラン の推進状況について（令和4年上半期）

### 1 要旨・目的

「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プランの推進状況（令和4年上半期）について報告するもの

### 2 現状・背景

#### 【第5期アクション・プランの運動目標及び重点項目】

- 運動目標  
住む人 来る人 誰もが日本一の安全安心を実感できる広島県の実現
- 重点項目
  - ・ 不安に感じる犯罪の抑止
  - ・ 子供・女性・高齢者等の安全確保
  - ・ 特殊詐欺被害の抑止
  - ・ インターネット利用犯罪被害の防止

### 3 概要

#### (1) 調査対象

—

#### (2) 調査期間

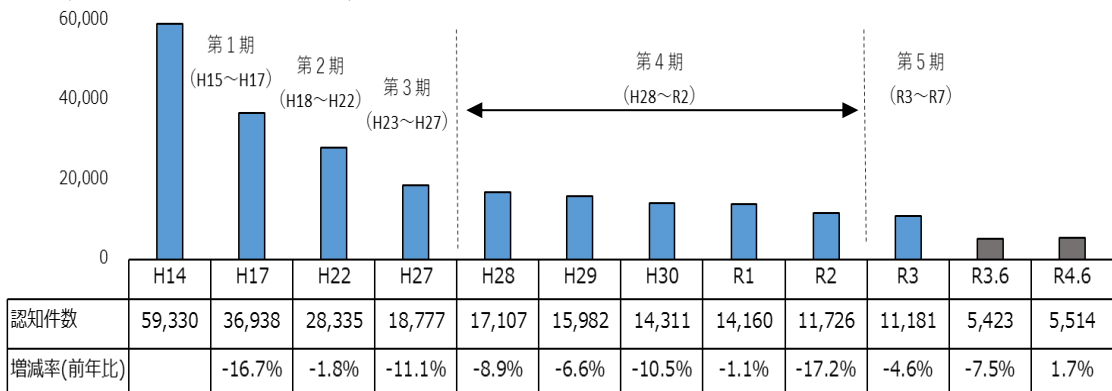
令和4年上半期

#### (3) 調査結果

##### ア 運動目標の推進指標（R4: 暫定値）

##### (ア) 刑法犯認知件数【指標：12,000 件以下】

5,514 件(前年比+91 件, +1.7%)



減少犯罪 ①万引き(-130 件) ②車上ねらい(-25 件) ③住居侵入(-17 件)  
増加犯罪 ①自転車盗(+139 件) ②器物損壊等(+48 件) ③非侵入窃盗その他(+45 件)

##### (イ) 治安良好と感じる人の割合【指標：90%以上】

	H29	R2	前回比
治安良好と感じる人の割合	85.3%	86.9%	+1.6ポイント

イ 重点項目の取組指標 (R4:暫定値)

(ア) 不安を感じる犯罪 (8罪種) の認知件数【指標:5,500件以下】

	H30.6	R1.6	R2.6	R3.6	R4.6
認知件数	3,174件	3,282件	2,649件	2,162件	2,318件
増減率(前年比)	-16.6%	3.4%	-19.3%	-18.4%	7.2%

○ 自転車盗(+139件), 器物損壊等(+48件)が増加

※不安を感じる犯罪～自転車盗, 車上ねらい, 器物損壊等, 侵入強盗, 侵入窃盗, 住居侵入, 強制性交等, 強制わいせつの8罪種

(イ) 子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数【指標:4,800件以下】

	H30.6	R1.6	R2.6	R3.6	R4.6
認知件数	2,870件	2,835件	2,342件	2,060件	2,202件
増減率(前年比)	-12.2%	-1.2%	-17.4%	-12.0%	6.9%

○ 高齢者が減少(-1件), 子供・女性が増加(子供+62件, 女性+81件)

特に自転車盗被害が増加(子供+53件, 女性+58件)

(ウ) 特殊詐欺の年間被害総額【指標:2億円以下】

a 特殊詐欺の認知件数

	H30.6	R1.6	R2.6	R3.6	R4.6
認知件数	116件	87件	77件	97件	101件(前年比+4.1%)
被害総額	約2億38万円	約1億2,510万円	約1億748万円	約1億6,344万円	約4億2,372万円(前年比+159.3%)

※被害額の多い上位3手口

①架空料金請求詐欺(43件 約3億5,859万円) ②預貯金詐欺(26件 約2,522万円)

③還付金詐欺(19件 約1,544万円)

b 特殊詐欺の水際阻止状況

	H30.6	R1.6	R2.6	R3.6	R4.6
阻止件数	166件	74件	93件	172件	242件(前年比+40.7%)
阻止額	約8,028万円	約7,942万円	約3,466万円	約1億1,644万円	約4,518万円(前年比-61.2%)

(エ) インターネット利用犯罪被害の防止

フィルタリング(スマートフォン)の使用率【指標:37%以上】

令和3年度 29.2%

※当県における「子ども・若者育成支援推進法に基づく対応方針」で定めている指標を引用

(4) 今後の対応

ア 特殊詐欺被害の抑止

○ 多様な主体による特殊詐欺被害の抑止対策の推進

イ 子供・女性・高齢者等の安全確保

○ 事業者による「ながら見守り」の推進など防犯CSR活動の促進

○ 地域ぐるみで子供・女性・高齢者等を犯罪から守る環境の構築と取組の強化

ウ 不安を感じる犯罪の抑止

○ 不安を感じる犯罪に関する効果的な情報発信

○ ガイドラインに基づく防犯カメラの設置促進

エ インターネット利用犯罪被害の防止

○ サイバー犯罪への抵抗力の強化

○ スマートフォン等のフィルタリングの利用促進

4 その他

広島県警察ホームページリンク先(第5期ひろしまアクション・プランの概要)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police8/041-herasou-plan5-plan5.html>